

WEDA®

Opti.Station

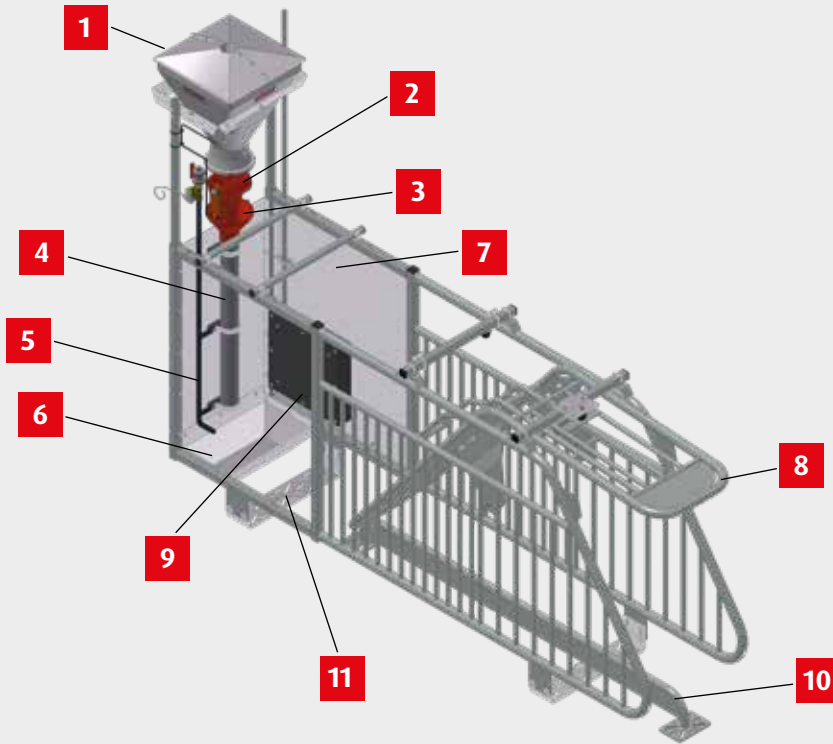
電子母豚給餌の新しいシステム

www.weda.de





妊娠中の母豚の給餌コンセプト



- 1 給餌タンク ステンシル蓋付き
- 2 ローラーバルブ
- 3 ジョウゴ
- 4 給餌パイプ
- 5 給水パイプ (オプション)
- 6 トラフ (V2A)
- 7 鉄板 (V2A)
- 8 入口ゲート
- 9 ガー付きアンテナ
- 10 寝ころび防止バー
- 11 足用ベース (V2A)

単独飼育と組み合わせた集団飼育

妊娠中の母豚を妊娠舎で飼育するには、個々のニーズに合わせた給餌を可能にするソリューションが必要です。また、妊娠期間中の動物の自由な移動を制限しない飼育環境を整えることも重要です。したがって、動物の観点からは、グループハウジングシステムを使用する必要があります。

オンデマンド給餌は、動物に優しい畜産と動物のニーズを満たす給餌のすべての利点を兼ね備えているため、妊娠期間にとって好ましい解決策と見なされています。

WEDA Opti. Station は、高度なオンデマンド給餌システムです。この新しいタイプの電子母豚給餌の大きな利点は、グループ内の各母豚の体の状態と妊娠の段階に応じて制御可能な飼料配分です。

動物の個別の給餌は、電子識別システムによって保証されます。この目的のために、ステーションのトラフエリアには、イヤータグに記された母豚番号を読み取るアンテナが装備されています。

ステーションには、乾燥飼料が自動的に充填される給餌タンクがあります。投薬装置が給餌タンクの真下に設置されており、母豚に必要なに応じて飼料を供給することができるため、それぞれの妊娠期間で飼料の量を正確に制御できます。

- ・ 個別の要望に沿った妊娠中の母豚の給餌
- ・ アニマルフレンドリーな集団飼育
- ・ イヤータグ経由で豚の電子個体管理
- ・ 妊娠期間中の制御可能な飼料摂取量



- ・ 給餌エリアには側壁が閉じられているため、邪魔されずに餌を摂取できます。
- ・ サイドパネルの保護により給餌中のケガのリスクがありません。
- ・ ロッカーは閉鎖メカニズムとして機能します。
- ・ ステーションごとに最大20頭の母豚
- ・ 母豚の頭数に応じて、1豚房に5台のステーションまで取り付け可能
- ・ すぐになじみます

飼料の羨望を防ぎ、邪魔されずに飼料を摂取できるようにするために、給餌ステーションのトラフ領域には側壁が閉じられています。給餌ステーションの側面パネルは、垂直支柱で設計されています。ストラットの間隔は、給餌中に母豚がグループ内の他の動物によって傷つけられないように配置されています。

Opti. Station の特別な機能は、サイドパネルに取り付けられ、閉鎖メカニズムとして機能するロッカーです。ステーションが空の場合、ロッカーの外側フランジが上がり、内側フランジが下がります。母豚がステーションに入った後、ロッカーの内側フランジを頭で上に動かしてステーションを閉じます。このようにして、母豚は、囲いの中で押し込んでくる他の動物から保護されます。ステーションを離れるには、母豚は後方に移動し、ロッカーの外側のフランジを内側から押し開き、このフランジを持ち上げます。

1 つの Opti. Station で最大 20 頭の母豚を供給することができます。大規模なグループの場合、最大 5 つのステーションを簡単に並べて設置できます。動物はトラフからの給餌に慣れているため、Opti. Station に慣れるのは簡単です。オープンなデザインのおかげで、動物は給餌ステーションに入るのを恐れません。



最適な状態で母豚を管理



個別給餌、より良い状態

妊娠期間中、母豚が授乳期間中のエネルギー不足の可能性を補うために使用できる十分な体の蓄えを構築することが重要です。妊娠のあらゆる段階で必要に応じて給餌することは、最適な母豚の状態を達成し、維持するために重要です。これは、高く安定した繁殖力と飼育成績の前提条件です。一方、多くの研究で確認されているように、過剰または不十分なエネルギー供給は、生殖能力、出生過程、食欲および基礎、ならびに乳量および子豚の出生時体重の低下に悪影響を及ぼします。

WEDA が設計した Opti.Station では、個々の飼料の割り当ては OptiMum 投与システムによって実行されます。このシステムの重要な構成要素は、1 頭の母豚に 1 日あたり約 115g の少量を正確に投与することを保証するロータリーバルブです。このようにして、母豚のエネルギー供給を制御し、その状態を具体的に制御することが可能です。必要に応じた量の飼料を正確に投与することで、次の母豚が摂取できるトラフに飼料の残留物が蓄積することも回避できます。別の利点は、動物に常に新鮮な飼料が供給されることです。飼料摂取量を改善するために乾燥飼料に水を加えることができ、この目的のために Opti.Station に給水管が設置されています。各給餌量に加えられる水の量はランダムに設定できます。ただし、飼料スプを避けるために、飼料を水で希釈しすぎないようにすることが重要です。

- ・状況に応じて新鮮な飼料を正確に計量して供給します。
- ・状態が良好で、一腹あたりの子豚の出産数を多くします。
- ・トラフで飼料が再廃棄されることはほとんどないため、飼料コストを節約できます。



すべての妊娠舎の安定

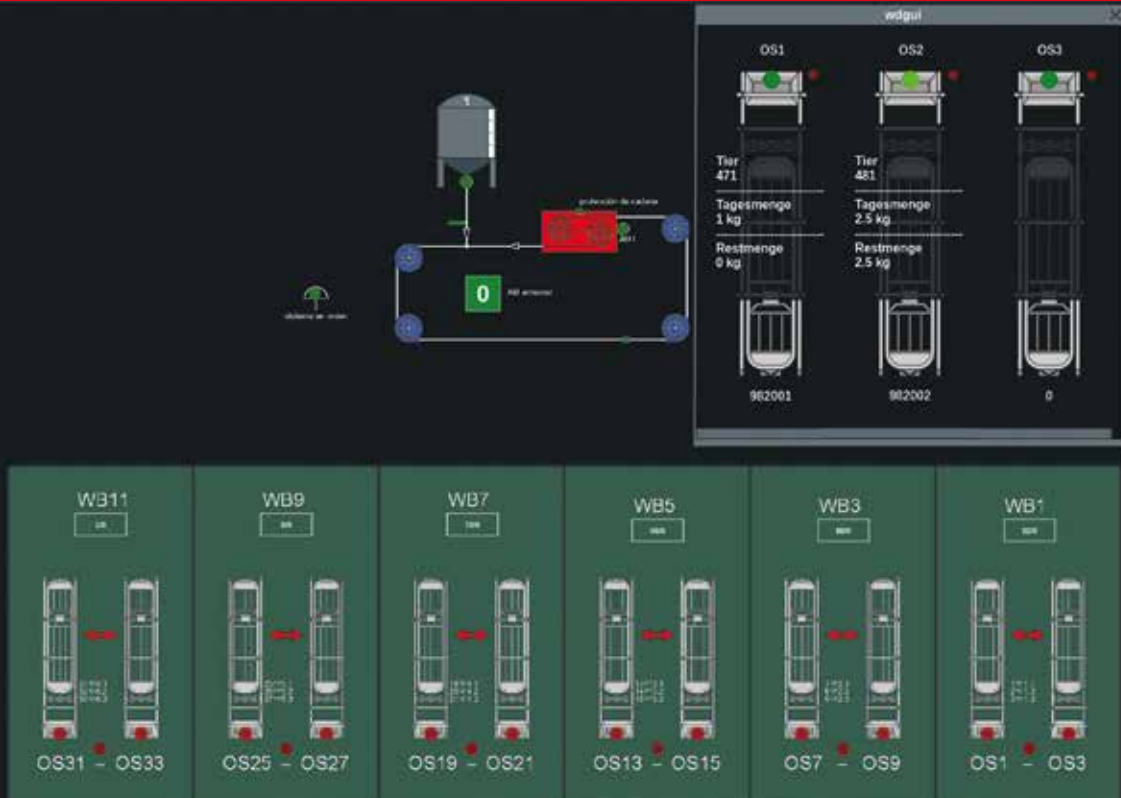
- ・ 現存する妊娠舎に簡単に導入可能
- ・ 簡単な組立て
- ・ スペースを節約できるデザイン
- ・ 妊娠舎のスペースの最適利用
- ・ 研究建設
- ・ 防水の為、メンテナンスが少ない
- ・ 最大限の衛生環境

Opti. Stationは簡単に現存の妊娠舎エリアに統合できます。多くの場合、給餌タンクから現存の給餌ラインの接続で主な給餌の改造は必要ありません。通常安定した床を変更する必要はありません。簡単な取付システムのおかげで、Opti. Stationは簡単に導入できます。その省スペース設計により、妊娠舎の利用可能なスペースを最適に使用できます。給餌ステーションのコンポーネントは亜鉛メッキ鋼やステンレス (V2A) のような高い品質の素材で作られています。これにより、ステーションは特に安定した構造になり、妊娠エリアでの継続的な使用に適しています。また、これらの材料を使用することで、コンポーネントの耐摩耗性が高くなり、メンテナンスが非常に少なくて済みます。Opti. Stationは給餌中最大限の衛生を保ったステンレスのトラフを装備しています。ステンレス鋼の優れた衛生特性により、トラフ内で細菌が増殖する可能性が防止されます。



モニタリングを改善するための制御システム

- F1 Hilfe
- F2 Rezept
- F4 Zeiten
- F5 Ablauf
- F6 Tierverswaltung
- F7 Benutzer
- F8 Steuerung
- F9 Dienste
- F10 Home
- F11 Notizen
- F12 Kontextmenü



完全自動化と安全な給餌

WEDAにより開発されたExcellent 4PX ソフトウェアによって妊娠畜エリアの給餌プロセスの完全自動化が可能です。このソフトウェアにより給餌コンポーネント、給餌量、母豚の給餌および授精データなどのすべての関連データを農場で管理することができます。

このクリアなデザインのインターフェイスは給餌システムを簡単に使用者が使いやすい物にしています。ビジュアルディスプレイは現在の給餌ステーションの状態の監視とリアルタイムでの母豚の給餌量を可能にします。

それぞれの給餌ステーションの現在の状況が対応するライトディスプレイ付きでディスプレイに表示されます。これにより、使用者はOpti.Station のトラブルのない操作または誤動作について常に通知されます。

個々の給餌曲線または毎日必要な給餌量は、妊娠中の母豚に対して設定され、要件に沿った給餌を保証します。飼料の投与量は、動物の摂食速度に合わせて調整できます。飼料摂取量を評価するために、1日あたりの動物あたりの給餌量を記録します。

WEDAのExcellent 4PX で同時に240ステーションまで制御できます。スマートフォンやタブレットを使ってどこからでもシステムにアクセスすることも可能です。したがって、農家はより自立し、給餌プロセス全体を常に制御できます。

- ・独自のExcellent 4PXソフトウェアによる供給制御
- ・簡単で使用者にわかりやすいオペレーション
- ・給餌プロセスを監視するためのリアルタイムの視覚化
- ・給餌曲線または日別給餌量に応じた給餌
- ・個別に動物の給餌摂取量を記録することによる給餌制御
- ・投与スピードを自由に調整
- ・スマートフォンやタブレットなどのデバイスによるリモート制御

- F2 Rezept
- F4 Zeiten
- F5 Ablauf
- F6 Tierverswaltung
- F7 Benutzer
- F8 Steuerung
- F9 Dienste
- F10 Home
- F11 Notizen
- F12 Kontextmenü

Menge für Futtersorte A		
ZT	Mg. Fs. A [kg]	ME Fs. A [MJ]
1	3.30	42.90
2	3.30	42.90
3	3.30	42.90
4	3.30	42.90
5	3.30	42.90
6	3.30	42.90
7	3.30	42.90
8	3.30	42.90
9	3.20	41.60
10	3.20	41.60
11	3.20	41.60
12	3.20	41.60
13	3.10	40.30
14	3.10	40.30
15	3.10	40.30
16	3.00	39.00
17	3.00	39.00
18	3.00	39.00
19	3.00	39.00
20	3.00	39.00
21	3.00	39.00
22	3.00	39.00
23	3.00	39.00
24	3.00	39.00
25	3.00	39.00
26	3.00	39.00
27	3.00	39.00



妊娠期間中の母豚の個々の飼料曲線の設定

- F1 Hilfe
- F2 Rezept
- F4 Zeiten
- F5 Ablauf
- F6 Tierverswaltung
- F7 Benutzer
- F8 Steuerung
- F9 Dienste
- F10 Home
- F11 Notizen
- F12 Kontextmenü

Wochengruppen		Futterverbrauch von vor 7 Tagen												
Tier	Notiz	Responder	Kondition	Ort	Ist 1 [kg]	Ist 2 [kg]	Ist 3 [kg]	Ist 4 [kg]	Ist 5 [kg]	Ist 6 [kg]	Ist 7 [kg]	Ist 8 [kg]	Ist 9 [kg]	Ist 10 [kg]
1: (25)														
2: (22)														
3: (37)														
4: (9)														
5: (47)														
6: (39)														
7: (24)														
8: (28)														
9: (33)														
10: (9)														
11: (0)														
12: (2)														
13: (1)														
14: (2)														
15: (3)														
16: (1)														
17: (0)														
18: (26)														
19: (36)														
20: (31)														
21: (43)														
22: (15)														
23: (11)														
24: (10)														
25: (8)														
26: (11)														
27: (7)														
28: (25)														
29: (8)														
30: (43)														

動物ごとの給餌摂取量の記録



www.weda.de

JA 10/23
Art. No.: 910719

